



命について考えた

今年も、昭和地区自主防災協議会会長の松田さんが、防災教室を行ってくださいました。松田さんは、毎年、昭和南小に合った教材を用意してください、画像を多く使い分かりやすく説明をしてください。今年は、大雨の危険について、二河川の増水した画像を見ながら話を進めてくださいました。自分や家族を守るための行動について、しっかり学ぶことができました。

水泳指導の開始を前に、生活朝会で、私から、水泳の授業の時に毎回あげる安全旗について話をしました。35年前の本校での水泳死亡事故後、水泳のルールを守る、安全な指導をするという誓いのための旗です。いつも命のことを考えながら、安全に楽しく水に親しみたいと思います。



自分と家族を守るため



安全旗の意味

ピカピカのプールに

先週の水曜日に、6年生がプールの掃除をしてくれました。本当は、もっと前に計画していましたが雨のため延び延びになっていました。プールの水を抜いていたこともあり、天気予報をみながら雨の間の晴れの時間をねらって、急きょ3・4校時に行いました。本当は午後から行いたかったのですが、集団下校があったために、他の学年が授業中に行うことになりました。そのため、先生達の力を借りずにほとんどを6年生が行うことになったのです。

みんなよく動いてくれて、2時間かけてプールをきれいにしてくれました。今年は、コロナの制約もなく、以前のようにしっかりと時間を取って泳ぐことができます。6年生さん、ありがとう。



がんばる6年生